



市民への負担を優先せず 行政も努力するべき

民政会 八尋 伸二

公共施設の利用者負担の適正化について

超少子高齢社会の到来により、生産年齢人口が減少し、税収も減る一方で、高齢者に対する介護費用などの扶助費は年々増加傾向にある。その対策として、「公共施設再配置計画」がスタートし、本市の施策は全国的にも注目されている。平成26年度には「公共施設の利用者負担の適正化に関する方針」が策定されたが、市民の理解度はどの程度か。



公共施設のネーミングライツの導入を

理解度を把握するための調査などは実施していない。

「公共施設再配置計画」には、公共施設のネーミングライツやネーミングライツなどを実施する実行プランが含まれているが、現在の状況はどのようか。

現在、本市では、ネーミングライツを導入している公共施設はない。ネーミングライツについては、先進自治体の



新たな市債の発行を抑制し 一層の市債残高縮減を図れ

無所属 折口 隆二郎

市債について

平成27年度当初予算での市債発行額は、26年度に比べ約10億円増えているが、今後の財政運営はどのようか。また、新たな公共施設整備が減る中、発行目的も変わってくると思うがどうか。

27年度は建設事業費などの増加によりプライマリバランスが赤字となったが、執行段階で発行額の抑制に努め、決算では黒字を維持したい。今後も、プライマリバランスを意識し健全な財政運営に努めていく。また、道路などを新設する事業費の財源として市債を発行してきたが、施設の長寿



収益事業と自主管理の実験なくして 公共施設使用料値上げなし

無所属 吉村 慶一

公共施設の利用者負担について

公民館などの公共施設の使用料を、最大で2・5倍にしたいという方針を打ち出して以来、この問題は市民の大きな関心事となっている。平成27年3月定例会で、値上げ前に、夕方の空き時間を塾などに貸借する収益事業や、外部

委託している夜間の施設管理などを利用者の自主管理とし、コスト削減を図ることを提案した。これらの実証実験の考えはどうか。

公民館などの公共施設の使用料を、最大で2・5倍にしたいという方針を打ち出して以来、この問題は市民の大きな関心事となっている。平成27年3月定例会で、値上げ前に、夕方の空き時間を塾などに貸借する収益事業や、外部

国の交付金を活用して 小児医療費助成年齢を拡大せよ



日本共産党 佐藤 文昭

子育て支援策について

本市の小児医療費助成は、10歳までが対象になっている。国の地域住民生活等緊急交付金の活用により拡充してはどうか。

交付金は、出産後の負担軽減のため、子育て応援出産支援金に活用する。小児医療費助成拡充は、時間をかけずに結論を出したい。

待機児童が非常に増加しているが、待機児童ゼロ対策はどうか。

待機児童ゼロ対策はどうか。待機児童が非常に増加しているが、待機児童ゼロ対策はどうか。待機児童ゼロ対策はどうか。

待機児童が非常に増加しているが、待機児童ゼロ対策はどうか。待機児童ゼロ対策はどうか。



救急車の出動基準は

では、救急車の要請があった場合は、原則出動しなければならないと定められているため、本市でも要請があればすべて出動している。



待機児童ゼロ対策は (写真は渋沢保育園)

町村が行う総合事業に移行するが、本市の対応はどのようか。

特別養護老人ホーム待機者が平成26年10月に984人いたが、増設の計画はどのようか。

<6月定例会で審議した議案等の議決結果>

Table with columns: 議案等番号, 議案等名, 議決結果. Lists various council proposals and their outcomes.



他に先駆け、電線類の 地中化・無電柱化に取り組み

緑水クラブ 込山 弘行

まちづくりのあり方について

電線類の地中化・無電柱化は、国・県においては既に基本方針になっていると思われる。国庫補助制度が創設された場合に備え、他に先じて計画を策定しておく必要があると考えるがどうか。

景観・バリアフリー・防災上の観点から必要性を感じているので、次期総合計画での位置付けについて検討していきたい。

丹沢山地の景観を阻害している送電線・鉄塔の地中化を東京電力に促すことについても、庁内一体となって対応してほしい。



水無川風の道構想の対象地区



他に先じて無電柱化の計画を